

こんにちは！入学式を心待ちにしている皆さん、中学校の国語の勉強について、少し先取りして紹介していきます。ゆっくりじっくり、教科書を読みながら挑戦してみましょ。

★ 用意するもの

↓現代の国語1（教科書）・大学ノート・筆記用具

★ 順番にしたがって、ノートを完成させましょう。四角で囲んであるところが、ノートに書く部分です。

【朝のリレー】 教科書P一四〇一七

① 「朝のリレー」という詩を声を出して読んでみましょう。

② 大学ノートをたて書きにできるように置き、学習した日にちと「朝のリレー」という単元名を書きましょう。

○月○日(○) 朝のリレー

③ 作者の名前を漢字で書き、説明を書きましょう。

《作者名》

() (たにかわ しゅんたろう)

↓ 詩人・翻訳家(ほんやくか)・絵本作家

代表作品「二十億光年の孤独(にじゅうおくこうねんのこどく)」

④ 詩の場合、それぞれのまとまりを第一連、第二連(れん)といいます。

(物語や説明文は第一段落、第二段落ですね) この詩は第一連、第二連の二つのまとまりでできています。

⑤ 第一連について、次のかっこをうめながら、ノートに書いていきます。

《第一連》

誰が

(カムチャッカの若者)が

()が

(ニューヨークの少女)が

()が

何をしている

(夢を見ている)

(バスを待っている)

()

()

⑥ 第一連に書いてあることをまとめてみました。では第二連について考えましょう。

⑦ 第二連について、次のかっこをうめながら、ノートに書いてみましょう。かっこの中には「ぼくらは朝をリレーするのだ」を言いかえた表現が八文字で入ります。

《第二連》
ぼくらは朝をリレーするのだ

〓 ()

⑧ できましたか？では同じように、第二連の「どこか遠くで目覚まし時計のベルが鳴っている」を言いかえた表現を、第一連から十三字で探して書きましょう。

どこか遠くで目覚まし時計のベルが鳴っている

〓 ()

⑨ 最後にこの詩が一番言いたいことを考えてみましょう。かっこのどんな言葉を入れたらよいでしょうか。詩の中から探して書いてみましょう。

《言いたいこと》

わたしたちの地球ではいつもどこかで () がはじまっている。
それはまるで () を () しているようだ。

⑩ わかりましたか？詩は作者が何か伝えたいことが短い言葉で表現されています。何かに例えたりしながら、読んでくれる人に伝えようとしています。

この人は何を伝えたいんだろうなあと考えれば読むと、作者から手紙をもらったような気持ちになりますよ。

⑪ ノートは出来上がりしましたか？出来上りのノートをのせておくので、確認してください。新出漢字は五つです。熟語の形で練習しておきましょう。

〔新出漢字〕

寝 シン・ね(る) 寝室(しんしつ)

眠 ミン・ねむ(る) 安眠(あんみん)

拠 キョ・コ 拠点(きよてん)

替 タイ・か(える) 両替(りょうがえ)

誰 だれ 誰でも(だれ)

五月一日(金)

例えはの日にちです

朝のリレー

赤へん↓ニバへん
オレんじへん↓はきん

《作者名》

正しくまじり

谷川俊太郎

(たにのわしやんたろう)

↓詩人・翻訳家・絵本作家
代表作品『二十億光年の孤独』

《第一連》

誰か

(カムチャツカの若者) が

(メキシコの娘) が

(ニューヨークの少女) が

(ローマの少年) が

何をしている

(夢を見ている)

(バスを待っている)

(寝ぐえりもうつ)

(朝陽にウインクする)

のふりがなは
書がなぐもよい

《第二連》

ほくらは朝をリレーするのだ

|| (父替わ地球を守る)

どこの遠くで目覚まし時計のベルが鳴っている

|| (どこの朝がはじまっている)

《よこがなのこと》

わたしたちの地球はいつもどどこかで(朝)がはじまっている。
それはまるで(朝)を(リレー)しているようだ。

最後に漢字も練習しておこう!!